

議会に一言

女性 (50代)

50歳も半ばになるとやたらと物忘れが多くなり、子どもに頼まれた用事や、買い物に行く買い物リストのメモ用紙まで忘れることもしばしばあり困っています。

私と同じに考えては大変失礼ですが、議員の方の平均年齢もそれなりなので、皆さんは立候補時の公約を覚えているのかと心配になります。

選挙の時は、プロフィールや公約を読ませていただきますが、時間が経てばみんな忘れてしまいがちです。そう思って、町のホームページを見て議員情報は何かありません。議員の方がどんな経歴を持ち、どんな公約をしたのか載せてあれば、公約がきちんと果たされているか、得意分野は何か知ることができそうです。

また、このIT時代に、フェイスブックをしている方の年齢幅も思ったより広

く、議員の皆さんもこれをもっと有効活用して、私達に議題を提案したり意見を聞いてみたらいかがでしょうか。

観光・学校・病院などなど、個々に考えていることはたくさんあっても、なかなか声に出すことや都合に合わせて集まって意見交換することは必要なことですが、簡単なことではありません。フェイスブックなら、色んな年代の方の厳しい本音が聞けるかもしれません。発信することは大事なことです。みなさんがどう考えているのか聞いていただければ、私達の代表として、できることを探していただけたら、もっと応援します。私達はいつも議員さんを見ているよ。

追跡レポート [第9回]

あの質問はどうなった？
これまでの質疑の中から一部を取り上げ、その後の経過を追跡してみました。

平成23年12月議会 南雲 正 議員

一般質問

美しい雪の町湯沢の景観を損なう老朽化した空き家対策条例の制定を。

前町長 答弁

調査し検討した中で、条例制定を考えていかなければならないと考えている。

平成25年6月議会 岸野雅人 議員

一般質問

空き家の雪庇が張り出し、通学路に影響した。空き家対策に真剣に取り組むべき。

前町長 答弁

必要性は感じている。法や費用負担の課題はあるが、冬に間に合うよう進めたい。

平成25年12月議会 議案第67号

「湯沢町空き家等の適正管理に関する条例の制定について」

空き家等の適正な管理に必要な事項を定め、空き家等が管理不全状態となることの防止を図り、町民の安全で安心な暮らしの実現に寄与することを目的に制定されるもの

(賛成全員) 可決